

第7回台東区就学前教育・保育のあり方検討会議事概要

- 1 日 時 平成24年8月6日(月) 14時00分～
- 2 場 所 台東区役所7階 議会第2会議室
- 3 出 欠 出席委員15名、欠席委員2名、事務局7名
- 4 議 事
 - ・座 長 挨拶
 - ・事務局 資料の確認

国の動向について

【座 長】国の方針が変わり、総合こども園の創設が見送られたのであれば、資料3は全て削除し、代わりに「はじめに」の文中に挿入した方がよい。

第2回区議会定例会子育て支援特別委員会における委員からの意見について

【座 長】「サービス」の表現について、20頁の「新施設における保育支援サービスの提供」を「新施設における教育・保育施策の実施」に変えると、意味が広がってしまう。行政の側から言うと「事業の実施」となるが、受け手側の視点から書いた方がよいと思う。同様に22頁の「子どものニーズ」や「ワーク・ライフ・バランス」も修正が必要と思われる。

【事務局】了解。

【委 員】幼稚園教育と保育では「サービス」の位置づけが異なり、サービスを文中に入れていくのは違和感がある。

【副座長】保育や福祉の場面では「サービス」という言葉は生きてくるが、教育の場面ではサービスが子どもや親の自立を阻むこともある。当検討会では保育と教育を同時に扱っているため、使い分けが必要になってくる。

【委 員】「サービス」というと費用対効果をイメージしがちで、お金を払ったのだからこれだけのサービスを受けられる権利がある、という印象につながらないようにしてもらいたい。

【委 員】保護者の要望にはわがままと思えるようなものもあり、どこまでのサービスを提供すればいいのかは難しい問題である。単純に表現の問題で終わらせるのではなく、ある程度の指針を示すことも当検討会の役割だと思う。

【座 長】相手が喜ぶことをするのが必ずしもサービスとは言えない。敢えて支援しないこともサービスになる。現場の支えになるような一文を挿入したらどうか。

【事務局】了解。

【座 長】最後に4つある要望事項とあるが。

【事務局】当検討会で触れていないものや範疇外のものもあるため、こうして伝えたいので、意見があればいただきたい。

【委員】要望事項の3つ目の「幼稚園や保育園を充実していく」について、19頁の(3)の対応策として「保護者が選択できるメニューの拡充」として主な検討内容が挙げられているが、現在公立幼稚園で対応できるものはないため、対応を検討してもらえるのが不安である。

【座長】4つ目の要望事項は検討会としての範囲外としても、地域の連携など検討会でも考えていたことが指摘されている。もう少し伝わりやすく書いた方が良くかもしれない。

パブリックコメント実施結果について

【委員】5(2)の4つ目の意見から「産業化の起こらない整備方針をもつ」という一文を挿入してはどうか。また、政策の合理化や効率化は必要だが、「必要な予算や人員はきちんと割く」という一文を入れることで現場が安心して働けるようになると思う。

【座長】書き方が難しいが、「まちづくりは人づくりから、人づくりはまちづくり」といった長期的視点に立って事業を進めていくという表現なら可能かもしれない。

【委員】区立幼稚園の良さに関する意見が17件、6件とあり、評価が高いのであればその良さを明確にしつつ、どのような支援ができるのかを記載してはどうか。

【座長】確かに高い評価ではあるが、一方で待機児童の問題もあり、様々な需要をどのように公平にしていくかが課題となっている。

【副座長】各園の教育・保育理念を大切にしてもらいたいと考えると、22頁の(1)はやや簡潔に書かれすぎている印象を受ける。パブリックコメントの中身を活かして書き加えてほしい。

【委員】5(2)の9つ目の意見に「なぜ民営なのか」という意見がある。

【座長】民営というと不安を持つ人もいるから、区が丸投げするのではなく、きちんと責任をもつ、ということを書き加えた方が良くかもしれない。

本文の加筆・修正について

【委員】22頁下の「保護者の仕事や生活のリズムに対応できる柔軟な保育」はハードすぎると思うし、子どものニーズとも矛盾すると気がする。

【座長】どんな生活のリズムにまで対応するというのは言い過ぎの気もする。

【委員】就労形態が多様化する中でそれに対応するサービスは必要になってくる、という意味だと思うが、それならばタイトルと内容がずれている気がする。

【座長】この頁は全体的に文章を精査して修正を加えた方が良さそうだ。

【委員】職員の資質に関して、講習会や研修も必要とは思いますが、OJTのしやすい環境づくりや、職員の定着しやすい環境づくりについても触れると良い。

【座長】「研修への参加など」で終わらせないよう、少し考えてみる。